



「楽しい わかる できる」が実感できる授業の推進
生徒も先生も、誰もが楽しめる学校づくり

学力向上を目指して～荒中スタイルの確立～

朝の会・終わりの会の活用

- ・朝読の徹底



授業スタイルの確立

- ・めあて・まとめ・振り返りの徹底
- ・学習班・グループ活動の活用
- ・教え合い・学び合い・交流の活発化
- ・ICTの活用

生徒のやる気を引き出す工夫

- ・友達から褒められる・認められる場の設定
- ・委員・係活動の充実・リーダーの育成
- ・総合学習で地域への発信・連携

家庭学習のすすめ

- ・自主学習の定着
- ・家庭学習の評価

授業スタイルについて

主体的・対話的で深い学びの実現をめざした視点に立った授業改善

考えることが楽しみになる授業を創造し、自分の考えをまとめたり、表現したり、何を学んだのかを確認することを大切に、生涯学び続ける能力を育成する。

チャイムスタート

はじめ

本時の目標「めあて」・「学習の流れ」を全員で確認し、授業の見通しをたてる

先生 生徒

なか

- ①考える・話し合うための仕掛けをする。
交流・ペア・グループ
- ②明確でわかりやすい指示と、活動に最適な時間を確保する。
- ③自分の考えを表現・発表する活動を行う。
表現の工夫のポイントを示す。
- ④活動や授業の評価の基準（ABCのライン）を明確に示す
- ⑤ICTを活用能力の育成を図る。
自ら情報を収集し活用する学習法の確立

- ①まずは自分の考え、意見を持つ。
- ②制限時間を守る。
- ③目的・相手に応じた表現・発表の仕方を意識する。「聞く・話す」のメリハリをつける。
- ④評価のラインを理解する。
適切な自己評価を行う。
- ⑤ICTを学習機器だと理解し、適切に使用する。

おわり

「めあて」と対応したまとめを行う。
振り返りのポイントを示し、時間を確保する。
振り返りを次時の授業に活かす。

振り返りでは、授業でわかったことと疑問や新たな問いについて自分の言葉でまとめる。

チャイムエンド